アル・アクサ洪水第749日目:報告書が暴露したスデ・テイマンの惨劇 ネタニヤフ首相が国家安全保障顧問を解任

Palestine Chronicle、2025年10月22日、脇浜義明訳



停戦合意にもかかわらず、ガザで複数のパレスチナ人が死亡した。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

*イスラエルからガザに返還されたバラバラ遺体の少なくとも135体は、拷問、虐待、場合によっては刑務所内殺害で悪名高いスデ・テイマン収容所からのものだった。

*イスラエル・メディアの報道によれば、ネタニヤフ首相は自分の国家安全保障顧問のツァヒ・ハネグビを解任した。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者68, 229人、負傷者170, 369人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

10月22日 11:23pm

*チャンネル13:イスラエルの治安当局は、ガザ停戦と戦争終結合意の第二段階へ進むことを政治指導部に勧告した。 *アル・ジャジーラ:ユニセフの報道官はアル・ジャジーラに対して、ユニセフの現地チームがガザの「大規模破壊」 を報告、「ガザの環境は子どもにとって非常に危険だ」と言っていると述べた。

*パレスチナ赤三日月社:西岸地区ナブルスでイスラエル軍の銃撃でパレスチナ人1人が負傷した。

*アル・ジャジーラ:ハマス幹部のイスマイル・リドワンはアル・ジャジーラに対して、ハマスは停戦合意の成功を確実にするように努めているのに、イスラエルはその義務を逃げていると述べた。彼は、「今ガザに入ってくる支援物資は大海の一滴にすぎない。また、まだ瓦礫の下敷きになっている行方不明者は1万人以上いる」と語った。彼はイスラエルが遺体

回収に必要な重機の搬入を妨害していると述べ、仲介者と米政府に、イスラエルに合意の履行を迫る圧力をかけてくれと求めた。

10月22日 8:17pm

*パレスチナ・クロニクル:今日、国際司法裁判所は、イスラエルは、国際人道法に基づき、ガザ回廊の住民の生存に絶対必要な「基本的ニーズ」を満たす義務があるとの判決を下した。

10月22日 8:06pm

*パレスチナ・クロニクル:アル・クッズ旅団の新しい報道官アブ・ハムザは、イスラエルによって殺害された前任者を 追悼し、イスラエルに対する武装抵抗の継続を誓い、この「絶滅戦争」に対してパレスチナ各派の結束した抵抗を改めて呼 びかけた。

10月22日 8:04pm

*パレスチナ・メディア:タイムズ・オブ・イスラエル紙は、ガザの平和維持軍にトルコ軍を加えないというネタニヤフ首相の発言を報道した。

*イスラエル・メディア:超正統派ユダヤ教徒(ハレディ)が、兵役拒否した超正統派ユダヤ教徒が逮捕されたことに抗議して、占領地エルサレムの西側入口を封鎖した。

*パレスチナ・メディア:情報筋によると、イスラエル占領軍がナブルスの北西にある村バザリヤへ侵攻、住民がそれに抵抗し、両者の衝突が起きた。

*パレスチナ・クロニクル:10月18日、全米2,700か所で、数百万人の米国人が路上に繰り出して、トランプ大統領の権威主義浸透に抗議した。この抗議運動で注目すべきは、民主党系の主要団体がパレスチナ問題を脇に起き、

NATO 理念尊重を前面に押し出そうとしたことだ。しかし、雑多な人々や団体が参加する大規模運動だったため、ガザ問題はアジェンダから消えなかった。ロバート・インラケシュの小論を読まれたい。

10月22日 5:46pm

*パレスチナ・クロニクル:イスラエルは、今日、西岸地区でオリーブ収穫を行うパレスチナ人農民を入植者の襲撃から守った外国人活動家32人に、国外追放を命じた。

10月22日 5:31pm

*パレスチナ・クロニクル:南レバノンのアイン・カーナ村で、イスラエルの無人機による攻撃がオートバイを標的とし、運転手を殺害した。

10月22日 5:29 pm

*パレスチナ・クロニクル:国際司法裁判所(ICJ)は本日、イスラエルがガザ地区への人道支援物資の流入に対し数ヶ月にわたる封鎖を課したことが国際法違反にあたるか否かについて、判決を下す予定である。

10月22日 5:09pm

*パレスチナ・クロニクル:ロイターとイプソス共同の世論調査によると、米国民の大多数が米国はパレスチナ国を承認すべきと思っている。

10月22日 4:51pm

*チャンネル12:ネタニヤフ首相はJ.D. ヴァンス米副大統領との会談で、「イスラエルはトルコのガザ入りを認めない」と断言した。ガザ地区でのハマスの代わる代替え臨時政権と平和維持部隊に複数の国の参加による国際的措置が提案されている。

10月22日 4:49 pm

*アル・クッズ旅団:アル・クッズ旅団の報道官は、「敵が停戦合意を遵守する限り、我々は合意遵守をする」と言った。

*チャンネル12:クネセトがイスラエルの西岸地区への主権を規定する法案を予備審議で可決した。 賛成25票、反対24票だった。イタマール・ベン・グヴィル国家安全保障相は、「西岸地区に主権を確立する時が来た」と言った。

*ガザ保健省:赤十字からパレスチナ人囚人の追加遺体30体を受け取った。これで受領遺体は合計195体となった。

*ニューヨークタイムズ:米政府高官は、ネタニヤフ首相がガザ停戦合意から離脱するかもしれないと懸念している。高官たちは、米国の戦略はネタニヤフ首相がハマスに対して大規模な軍事攻勢を再開するのを防ぐことだと言った。

*パレスチナ・メディア:バプティスト病院の報告によれば、ガザ市北東のアットゥファーフ地区でイスラエル軍の銃撃でパレスチナ人1人が死亡した。

*エルサレム市:エルサレム市は、イスラエル軍が行っている掘削工事のために、アル・アクサ・モスクの敷地と旧市街の一部が崩壊する心配があると発表した。

10月22日 2:51pm

*パレスチナ・クロニクル: ガザ政府は、イスラエルから返還されたパレスチナ人囚人の遺体を埋葬した。遺体の多くは 拷問や処刑の跡があり、ガザ政府はこれらの国際法と人道法の違反行為に関する国際調査を求めた。

10月22日 2:24 pm

*パレスチナ・メディア:ナセル総合病院は、捕虜交換の一環としてイスラエルから返還されたパレスチナ人囚人遺体30体を受け取った。

*UNRWA: UNRWAのフィリップ・ラザリーニ事務局長は、UNRWAにはガザの2~3か月分の必要を満たす食料があるが、イスラエルがUNRWAのガザ入りを許可しないと言った。

*ロイター通信:ロイターとイプソスが共同で行った世論調査によると、59%の米国民が米国はパレスチナ国を承認すべきだと思っている。民主党支持者は80%、共和党支持者は41%がそう思っている。ガザ停戦が維持されればトランプの功績だと思う人は51%で、そう思わない人は42%だった。

*国境なき医師団:国境なき医師団は、停戦とより多くの国境通路の閉鎖を解くことは人命救助の重要な機会となると強調し、ガザで治療が不可能な人々を外国へ医療搬送することを早急に増やすことを求めた。

*ネタニヤフ首相事務所:ネタニヤフ首相は、エルサレムで J.D.ヴァンス米副大統領と共同記者会見し、その中で「米国とのパートナーシップのおかげで世界が変わりつつある。イスラエルはハマスを孤立させ、人質を取り返した」と言った。

*ユニセフ:ユニセフの報道官はアル・ジャジーラに対し、ガザの状況は「恐ろしい状況」と述べ、栄養失調の完全な治療を必要としている子どもが多くいるのに、絶対必要な医療物資や保育器などの搬入が依然として拒否されていると言った。

*ガザ政府メディア・オフィス:イスラエルから返還されたパレスチナ人囚人54人の遺体を法医学検査した結果、拷問の痕跡が発見された。

*アル・ジャジーラ:パレスチナ人囚人のグループは、今日夜明けに、西岸地区でイスラエル軍がパレスチナ人43人を逮捕した、その中には子ども1人と釈放されたばかりの囚人数名がふくまれていると報告した。

10月22日 9:58am

*ニュースのまとめ

- ・UNRWA,避難と破壊を警告;西岸地区のUNRWA事務局長は、西岸地区北部で破壊と避難強制が続いていると述べ、入植者の暴力と難民キャンプ(ジェニン、トゥルカレム、ヌール・シャムス)での避難強制を挙げた。また、イスラエルの反UNRWA法で事実上学校は閉鎖され、教職員は追放されたと述べた。
- ・「主権」法案、採決;カンの報道によれば、クネセトは、今日、いわゆる「西岸地区へのイスラエルの主権」を西岸地区 に適用する法案の予備審議について採決を行うと予測される。
- ・入植者、新たな入植前哨施設設置;パレスチナ人のネット・プラットフォームは、イスラエルの不法ユダヤ人入植者が、ラマッラー東のアル・ムガイール村付近のアル・カラ地区の前哨地に新しい施設を建設する様子を記録して、拡散した。
- ・オリーブ収穫妨害; イスラエル占領軍は、ナブルス南のヒルベット・ヤヌンで、オリーブを収穫するために自分の農地に 行くのを阻止した。
- ・襲撃;イスラエル特殊部隊は、アル・ビレのウンム・アッシャライェット地区の住宅ビルを包囲した。イスラエル軍はタムン(トゥバの南)を急襲し、カルキリヤとヘブロンを襲い、逮捕を行った。

- ・支援物資妨害に関するICJの判決が出る予想;今日、国際司法裁判所(OCJ)が、イスラエルが何カ月間にもわたってガザへの人道支援物資の搬入を妨害したことが国際法違反になるかどうかについて、判決を下す予定である。判決は拘束力がない勧告意見になるが、国際的圧力を強める影響がある。
- ・国連;シェルター増設要請;国連は、冬になる前に大量のシェルター資材の搬入を求め、イスラエルに対し、救援団体が 資材搬入するのを許可するように求めた。
- ・WFP, 北部の物資不足;世界食糧計画 (WFP)は、ガザ回廊北部に援助物資供給が行われているが、「必要量に達していない」と述べ、開いているクロッシングが限られているため、援助物資が不足していると言った。
- ・医療物資不足;ナセル総合病院の小児科部長は、臨床検査の80%が使えない状況だと言った。
- ・米国務長官、イスラエル訪問;チャンネル12は、マルコ・ルビオ国務長官が2日間の日程でイスラエルへ来ると報じた。
- ・米中央軍(CENTCOM)、民軍調整センター開設;米中央軍は、停戦実施状況を監視し、ガザの安定を支援するために、イスラエルに民軍調整センターを正式に開設したと発表した。
- ・イスラエル内政;マアリブ紙の世論調査によると、前の選挙で与党連合に投票した有権者の15.3%が野党支持に移った。
- ・パレスチナ囚人の状況;パレスチナ囚人保護センターは、イスラエル刑務所のパレスチナ人囚人の状況は「極めて深刻」で、ガザで捕らえられた囚人約1,300人が劣悪な生活環境と健康状態にあると報告した。
- ・人質遺体の埋葬通知;イスラエル軍は返却されたアリエ;・ザルマノヴィッチともう一人の人質の家族に、身元確認が住んだら軍が埋葬すると通知した。

10月21日 11:15 pm

*パレスチナ・クロニクル:ガーディアン紙がガザ保健省の報告を引用した記事によると、イスラエルからガザに返還されたバラバラ遺体の少なくとも135体は、拷問、虐待、場合によっては刑務所内殺害で悪名高いスデ・テイマン収容所からのものだった。

10月21日 11:05pm

*ハマス声明:指導部員会のモハンメド・ダルウィッシュ委員長が率いるハマス代表団が、ドーハで、トルコのハカン・フィダン外相とイブラヒム・カリン情報長官と会談した。ダルウィッシュは、ガザ停戦の実施状況と援助物資供給メカニズムの状況について報告し、イスラエルが義務の履行を遅らせており、ラファ・クロッシングを再開していないことを指摘した。彼は、イスラエルが停戦違反を繰り返しているが、ハマスが停戦維持を完全履行していることを述べた。

10月21日 10:23 pm

*チャンネル14:財務省高官と財務大臣に近い情報筋が、イスラエルの来年度国防予算を減額する計画だと言った。 *タイムズ紙:英国軍が、ガザ停戦を監視する多国籍軍に加わるために、イスラエルへ派遣された。

*チャンネル 10: 情報筋によれば、ツァヒ・ハネグビ国家安全保障顧問は、ガザ市占領提案などネタニヤフ首相の決定に反対したために解任された。

*ワシントンポスト:関係筋の話では、スティーヴン・ウィトコフ特使は、国際刑事裁判所から指名手配されているネタニヤフ首相に、今後30日間がガザ停戦協定の「第二段階へ移行するうえで極めて重要」だと通告した。

10月21日 10:23 pm

*イスラエル軍:軍は、人質の2遺体を受け取るために、赤十字がガザ回廊南部の指定場所へ向かったと発表した。 *パレスチナ・メディア:ナセル総合病院の報告によると、ハーン・ユーニス東部へのイスラエルのドローン攻撃で、パレスチナ人が1人死亡し、数人が負傷した。

10月21日 8:50pm

*カン:ネタニヤフ首相に近い筋からの情報では、最近国家安全保障顧問の職を解任されたツァヒ・ハネグビは、首相の不利な情報をリークしたから解任された。

*アクシオス:政府筋によれば、マルコ・ルビオ国務長官は今週後半にイスラエルを訪問する予定。

* イスラエル・ハヨム紙:ネタニヤフ首相が自分の国家安全保障顧問のツァヒ・ハネグビを解任する決定をしたのは、顧問がネタニヤフのガザ占領案やカタール攻撃に反対し、両者が政策に関して激しく対立したことに起因する。

10月21日 8:50pm

*イスラエル・メディア:ネタニヤフ首相は自分の国家安全保障顧問を解任した。

10月21日 4:19pm

*パレスチナ・クロニクル:イスラエルのミリ・レゲフ運輸相は、昨日、以前に殺害したハマス指導者ヤヒヤ・シンワールの遺体は、埋葬のためにハマスに返還しないで、ここで焼却することを、治安関係閣僚に提案した。

10月21日 11:28am

*パレスチナ・クロニクル:アル・ジャジーラがフォレンジック・アーキテクチュア¹と共同で行った調査で、6歳の少女ヒンド・ラジャブの殺害に関与したイスラエル軍将校と兵士が特定され、新たな国際法廷闘争が生じた。

訳注1:建築家、アーティスト、映像作家、ジャーナリスト、ソフトウェア技術者、弁護士などで構成される人権をテーマにした調査機関。ロンドンのゴールドスミス¥・カレッジを拠点とする。